

■ご挨拶 ご挨拶



日本風力発電協会 副代表理事 塚脇 正幸
日本風力開発株式会社 代表取締役

はじめに

引き続き日本風力発電協会の副代表理事を務めさせて頂くことになりました。

この4月より、電力システム改革第2段である電力小売り完全自由化がスタートしました。それに伴い、我々風力発電事業者を取り巻く制度にも変化が起きています。

これまで電気事業者ではなかった風力発電事業者も、「発電事業者」というライセンスのもと、電力供給を行うこととなります。しかしながら、ここ数年続いている系統制約問題の解決への道は遠く、環境アセスの短縮化もむしろ長期化の様相、緑の回廊問題が新たに顕在化するなど、風力発電の導入促進が一向に進まない状況にあまり変化はありません。

この状況を打破し、風力発電の導入拡大のため、風力発電市町村全国協議会を初めとした関係各署、各位との協力、協調をベースとして十分な成果が出せるよう、引き続き汗を流して参りたいと考えております。



■重点取り組み分野■

1. より安全な運転、運営を目指した活動

昨今の風車事故を十分に検証しながら、メーカー、O&M 業者、関係行政機関、有識者等との連携、協議を重ねながら、風力発電設備のより安全な運転、運営を目指して参ります。

2. 電力システム改革での風力発電業界のあり方

大きく変貌している電力業界、電力市場において風力発電のシェア拡大に資するための活動を行ないます。

特に技術面というよりも、制度面での課題の大きな分野に積極的に関与していきます。



3. オープン系の業界作りと海外戦略

国民により近く感じてもらえ、より信頼される電源としての風力発電を目指します。業界としても積極的な情報発信を行って参ります。

毎回同じ言葉となり、恐縮ですが上記のいずれも、「言うは易し行なうは難し」ではありません。しかしながら一步一步前へ進みたいと考えておりますので、引き続き、みなさまのご支援とご協力をお願い申し上げます。